

事務事業評価表(既存事業)

コード 4-1-17	事務事業名 地区会館地域自主運営支援事業	所管部課 市民生活部生活文化課
---------------	-------------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 地区会館を住民の方が自主運営することでコミュニティ意識の向上を図る。地区会館は、以下の目的のために設置している。 (1) 市民相互の交流の場として役立てられること。(2) 学習・文化活動及び自治活動の場として役立てられること。(3) 社会教育・文化施設その他の市民施設と相補って市民施設のネットワークを形成すること。(4) 市民の誰もが利用できる多目的施設であること。	総合計画上の位置づけ (政策)協働で拓くまちづくり (施策)市民主体のまちづくりの推進(協1-1) (主要施策)コミュニティ施設の運営支援
	事業内容、実施方法 各地区会館の管理運営を委託している。委託の範囲・内容・条件等については、市と地区会館の管理運営協議会との協議の上で決定している。	根拠法令等 西東京市地区会館条例 西東京市地区会館の管理運営委託に関する要綱
	事業開始時期 合併前から	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )

評価指標の設定	活動指標名 施設貸出区分数	活動指標の考え方(定義) 市民の利用のために用意した施設の貸出区分数
	成果指標名 施設利用件数	成果指標の考え方(定義) 施設を利用した件数
	地域対象事業	地域を対象にした自主事業の数

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
事務事業データ	事業費(A)		28,858	28,550	29,019	29,081	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		28,858	28,550	29,019	29,081	
	所要人員(B)	人	1.20	1.20	1.20	1.20	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	9,895	9,928	9,994	9,994	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	38,753	38,478	39,013	39,075	
	単位当たりコスト (E)=(D)/(施設利用件数)	千円	4	3	4		
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	区分			19,335	19,365
		実績値	区分	19,332	19,365	19,335	
	活動指標	目標値					
実績値							
成果指標	目標値	件			11,601	11,619	
	実績値	件	10,921	11,022	10,954		
成果指標	目標値	事業			6	6	
	実績値	事業	4	3	4		

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	地区会館は地域の特性を活かした施設であり、地域の施設は地域の住民で運営すべきとの意見がある。
	国・都・他市・民間等における類似事業	多摩27市のうち、10市が地域の住民組織と関わりながらの管理運営を行っている。
	運営上の制約条件・外部要因等	

コード 4-1-17	事務事業名 地区会館地域自主運営支援事業	所管部課 市民生活部生活文化課
---------------	-------------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	貸出し区分、休館日、開館時間などを地域で決めて運営しているため、地域の実態、ニーズに則した運営を行っている。また、自主財源により地域のコミュニティづくりに貢献する事業を行っている施設もある。
	必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 増大 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	利用者も定着し、地域コミュニティの発生に大きく貢献している。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	地域の実態や利用者の意向を取り入れた運営に関しては概ね良好である。現在施設の利用は無料であるが、受益者負担の観点から使用料の徴収を検討する必要がある。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	地域で定めた決まりにより運営しており、実態に即した柔軟な対応を行っている。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	運営協議会の組織が高齢化しており、後継者がいないなどの組織力に不安がある。組織力を高める措置について、指定管理者制度導入と合わせて検討する。

17年度における改善点	地域の特徴を活かした運営を行っているが、18年度からの指定管理者制度導入にむけた条例、規則、要綱等の整備を行う。また、指定管理者制度に向けて課題点の解決や施設間の格差を是正するための協議を行う。
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。